

“食と農”プロジェクト活動支援事業 実施グループの活動事例紹介

- 1 農ができることを考える会
テーマ：佐賀市久保泉町のよか農業者・よか農産物売り込みプロジェクト
- 2 佐城地区農産物直売所・加工所連絡協議会（佐城ふれ愛ネット）
テーマ：田舎親戚づくり
- 3 多久市立中央中学校PTA（多久市）
テーマ：いきいきげんき！「健康レシピ」プロジェクト
～地元の食材を使った親子のレシピづくり～

事例紹介 1

グループ名：農ができる事を考える会（佐賀市）

下村 幸蔵 代表

テーマ：佐賀市久保泉町のよか農業者・よか農産物売り込みプロジェクト

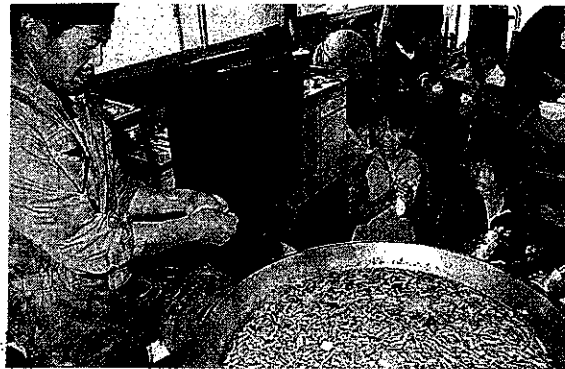
活動の概要

公募した消費者によるサポーターズクラブを作り、メンバーの圃場等で、黒枝豆やお米の農作業体験、季節に応じた旬の野菜の定植や管理作業等、生産した農産物を使った収穫祭などの交流を行い、農業の良さ、佐賀市の良さを知ってもらい、ファンづくりを行った。

(活動の内容)

- ・時期に合わせた農作業（じゃがいも掘り・定植、黒枝豆手入れ・収穫、水田手入れ、収穫等）を体験し、農作業の大変さ、喜びなどを感じてもらおうとともに、流通の仕組み等を学んでもらう。
- ・収穫祭や、プロの料理人による地元産の食材を活かす料理教室の開催。

若手農家 佐賀市 消費者



大鍋豚汁のだごづくりに挑戦する子どもたち—佐賀市久保泉町

かまどで炊飯、豚汁づくり

の一人、牛島洋さん（左）の交流広場で、「うしじまさんちの収穫祭」と題してイベントを開いた。

あいにくの雨で、予定していた大根の収穫やポニーの乗馬体験は中止となったが、親子連れは三百人分の大鍋を使った豚汁づくりやもちつきなどに挑戦。牛島さんは「来年は新しい参加者に指導できるようにね」と笑顔で手ほぎしていた。

（栗林）

郷土料理で交流

佐賀市

佐賀市久保泉町の農家グループ「農ができる事を考える会」（下村幸蔵会長）が二十六日、金山の山頂付近で、かまどでの炊飯や豚汁づくりなどの消費者交流イベントを開いた。参加した親子連れらは自然を満喫

佐賀市久保泉町の農家グループ「農ができる事を考える会」（下村幸蔵会長）が二十六日、金山の山頂付近で、かまどでの炊飯や豚汁づくりなどの消費者交流イベントを開いた。参加した親子連れらは自然を満喫

H18.11.28 佐賀

事例紹介 2

グループ名：佐城地区農産物直売所・加工所連絡協議会
 (愛称：佐城ふれ愛ネット) (佐賀市)
 山口 千春 会長

テーマ：田舎親戚づくり

活動の概要

学生や団塊の世代等に農作業体験や農家民泊を通じた田舎暮らし体験をしてもらうことにより、食農教育や地産地消、農産物直売所を核とした都市農村交流を一体的に組み合わせた「田舎親戚づくり」を進めた。

- ・グリーン・ツーリズム研究会、地域案内人養成講座の開催
- ・田舎親戚に泊まろう (中・高・大学生を対象に一坪農園、農家民泊等の体験)
- ・佐賀よかそこ田舎めぐり (団塊の世代や食育担当の先生を対象に日帰りの農作業体験・田舎体験)
- ・ビデオ、ホームページを用いた情報発信

H18.9.28
佐賀



1. 坪農園で農作業する参加者と指導する受け入れ農家
 小城市小城市江里山地区

棚田の里で農体験

19 人 民泊や日帰りツアー

小城市江里山

農家の暮らしを体験す初企画した。民泊、日帰 キャンプや白菜の植え付け、グリーン・ツーリズム にも農家三言で受け 入れられた原口信子さん。小学生三人の民泊と天 同地区は現在、棚田に 赤い彼岸花が映える二年 受け入れた原口信子さん 中で最も美しい時期。参 加者は散策のほか、田舎 ガンダリやクリ拾いを楽 料理体験、いつでも利用 できる「一坪農園」での 迎えるように身構えてい



だが、やってみたら楽し が欠かせない。市西多でもグリーンツ かったと振り返り、「(受 同協議会は本年度中に け入れには) 家族の協力 佐賀市大和町松梅、多 いる。(宮崎勝)

事例紹介3

グループ名：多久市立中央中学校PTA（多久市）

野田 勝人 会長

テーマ：いきいきげんき！「健康レシピ」プロジェクト
～地元の食材を使った親子のレシピづくり～

活動の概要

PTA会員及び生徒を対象に、地域で取れる農産物の栽培体験や研修会、郷土料理の創作や調理を行うとともに、地元の食材を知り、その良さを知ってもらうため、家庭でできる簡単レシピを作成する。

○ 年間を通して随時行った地元食材を使った料理のレシピづくりの様子。



① 栄養教諭の指導のもと、子どもたちが食や健康について考え、料理のレシピづくりに挑戦。

② それぞれ試行錯誤、相談しながらレシピをつくっている様子。



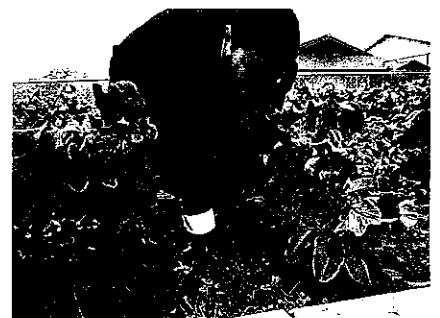
③ PTA会員も実際に料理をつくりながらのレシピづくり。
地元の食材や伝統料理におのずと関心が高まった。

○ 「女山大根」を植えた後の畑の維持管理の様子。



① 芽が出て少し葉が伸びてきた頃の畑の水やりの様子。
この頃は、なかなか雨が降ってくれませんでした。

② 畑の水やりや草取りなどの世話を続けた結果、12月にはこんなに大きく真っ赤な女山大根が、その見事な姿を見せてくれるようになりました。



平成18年度”食と農”プロジェクト活動支援事業 採択団体一覧

1 特別プロジェクト活動

	団体名	テーマ	活動の概要
1	農ができる事を考える会(佐賀市)	佐賀市久保泉町のよか農業者・よか農産物売り込みプロジェクト	<p>公募した消費者によるサポーターズクラブを作り、メンバーの圃場等で、黒枝豆やお米の農作業体験、季節に応じた旬の野菜の定植や管理作業等、生産した農産物を使った収穫祭などの交流を行い、農業の良さ、佐賀市の良さを知ってもらい、ファンづくりを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期に合わせた農作業(じゃがいも掘り・定植、黒枝豆手入れ・収穫、水田手入れ、収穫等)を体験し、農作業の大変さ、喜びなどを感じてもらおうとともに、流通の仕組み等を学んでもらう。 ・収穫祭や、プロの料理人による地元産の食材を活かす料理教室の開催。
2	佐城地区農産物直売所・加工所連絡協議会(佐賀市)	田舎親戚づくり	<p>学生や団塊の世代等に農作業体験や農家民泊を通じた田舎暮らし体験をしてもらうことにより、食農教育や地産地消、農産物直売所を核とした都市農村交流を一体的に組み合わせた「田舎親戚づくり」を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーン・ツーリズム研究会、地域案内人養成講座の開催 ・田舎親戚に泊まろう(中・高・大学生を対象に一坪農園、農家民泊等の体験) ・佐賀よかとこ田舎めぐり(団塊の世代や食育担当の先生を対象に日帰りの農作業体験・田舎体験) ・ビデオ、ホームページを用いた情報発信

2 ファーストステップ活動

	団体名	テーマ	活動の概要
1	元氣・勇気(有機)・活気の会(佐賀市)	環境にやさしい「ほんなももんほ体験農業学校」	公募した消費者に有機資材・無除草剤・無農薬で環境にやさしい農業をテーマとした米や野菜などの栽培を体験してもらう。
2	こだわり野菜(やしや〜)倶楽部(佐賀市)	ふれよう！食べよう！体験しよう！佐賀の有機農業の応援団づくり事業	消費者会員を募集し、会員に有機農業の応援団として活動を行ってもらう。 ・米や野菜の有機栽培体験 ・講演会や生産者と消費者の交流会&有機野菜料理試食会の開催、料理レシピ作成 ・有機生産者マップの作成、パネル展の開催
3	ほたるの郷(小城市)	おいしい野菜の育て方	地元の小学生に農業を理解してもらうため、三日月小学校の3年生が育てている野菜農園の植え付けから収穫までの指導を行うとともに、農家での収穫体験も行う。
4	多久市立中央中学校PTA(多久市)	いきいきげんき！「健康レシピ」プロジェクト～地元の食材を使った親子のレシピづくり～	PTA会員及び生徒を対象に、地域で取れる農産物の栽培体験や研修会、郷土料理の創作や調理を行うとともに、地元の食材を知り、その良さを知ってもらうため、家庭できると簡単レシピを作成する。
5	鳥栖市食生活改善推進協議会(鳥栖市)	親子で知ろう！”食と農”	地域の子どもと親に“食と農”の大切さを知ってもらうため、地元の農家を訪ね、生産者の話を聞いたり農作業体験をした後、その食材を用いた簡単クッキングや昔ながらのこんにやく・味噌づくり等を学ぶ。
6	農事組合法人 ちぎりの里(基山町)	農産加工体験交流を通じての社会福祉貢献	知的障がい者に草取り・芋ほりなどの農作業や、農産物の加工(味噌、かりんどう、しよ)うがの味噌漬(け)を体験してもらうことにより、達成感と喜びを共に感じ、自立心を育てる手助けとする。
7	大浦棚田組合(唐津市)	肥前大浦地域”食と農”絆のめばえプロジェクト	地域の生産者と消費者が一緒になって、収穫した農産物を利用して黒米おにぎりやおやつ(石垣だご)を作り味わうなどして、昔ながらの農村の食文化にふれてもらう機会とする。
8	すみやま棚田守る会(伊万里市)	すみやま棚田地区”食と農”絆のめばえプロジェクト	消費者に、米の栽培や、貸し農園での野菜栽培、郷土料理づくり、農家民泊体験などを行うってもらい、安全・安心なすみやま地区の農産物(棚田米)に対する理解を深める。
9	肥前スローフード協会(有田町)	食育講座「佐賀県 食の学校」の実施	消費者を対象に、県内の生産者や加工グループ員が講師となり、実際に試食したり、加工品を作ったりする体験型食育講座「食の学校」を定期的に開催し、農山村を支援する消費者づくりを行う。
10	武雄市保育部会(武雄市)	和食を中心にした保育園児の献立設計(保育現場と生産現場との絆づくり)	身土不二と地産地消(地元食材で心身の健全育成を行う)をテーマに、保育園における地場産農産物を使った献立設計を行う。
11	江北町ビックイー町おこし推進委員会(江北町)	ふれあい体験交流	公募した消費者が、こだわって物づくりを行う生産者と共に、ジャガイモの栽培・収穫・加工体験、ミカン狩り体験、大豆収穫と味噌づくり、農家民泊体験等を行うことにより、農業への理解醸成、安全・安心な生産物や食の大事さについて再認識してもらう。
12	工房みかんの里(太良町)	消費者と”食と農”絆の芽生えプロジェクト	みかんの里の会員と町内外から公募した消費者が一緒に、味噌、みりん、こんにやく等の農産加工及び郷土料理の体験を行い交流することで地産地消を推進する。

田舎親戚づくり

主催：佐城地区農産物直売所・加工所連絡協議会（愛称：佐城ふれ愛ネット）

活動の目的	<p>学生や団塊の世代等に農作業体験や農家民泊を通じた田舎暮らし体験をしてもらうことにより、食農教育や地産地消、農産物直売所を核としたグリーンツーリズムによる都市農村の交流を一体的に組み合わせた「田舎親戚づくり」を進め、より強い絆づくりをめざす</p>
概要	<p>（実施窓口）佐賀市大和町（そよかぜ館）・多久市（幡船の里）・小城市（ほたるの郷） （実施項目・具体的な内容）</p> <p>① グリーンツーリズム研究会の開催による事例研究や情報交換を行う。</p> <p>② 田舎親戚に泊まろう：小・中・高校生や大学生を対象に一坪農園・農作業体験・農家民泊等田舎暮らし体験を行う。一坪農園では、苗の植え付けから収穫・料理・加工までを担当することができるように、民泊後も農園の手入れ等自由に行き来してもらう。</p> <p>③ 佐賀よかところ田舎めぐり：団塊の世代の人・食農教育担当の先生を対象に、一坪農園・農作業体験・田舎暮らし体験・農産物直売所視察等を行う農家の縁側でお茶を飲みながら田舎の風情や癒しの場を満喫してもらう。</p>
予想される活動の成果	<p>① 中学生・高校生・大学生には、命を育む食や農業の大切さを体験を通して理解してもらい、就農促進や援農のきっかけづくりとする。</p> <p>② 農家民泊体験者とは「近い田舎親戚」としての交流ができるようになり、日帰り体験者とは「遠い田舎親戚」のつきあいができるようになってほしい。</p> <p>③ 団塊の世代の人には、農業・農村の魅力を知ってもらい、就農や援農、田舎暮らしや都市農村交流を考えるきっかけになるとともに、地産地消の取り組みの促進にもつながる。</p> <p>④ 食農教育担当の先生には、農業・農村の現場を知ってもらうことができ、農家とも交流ができるようになり、実践をふまえた食農教育に取り組んでもらうことができるようになる。</p>
活動の継続性	<p>① グリーンツーリズム研究会を継続し、事例紹介や情報交換を深めていく</p> <p>② 農産物直売所を核とした食農教育・地産地消・グリーンツーリズムを推進するため、地域案内人の養成講座を継続する。</p> <p>③ 今年度の実績をふまえ、「田舎親戚」づくりのための体制や条件の整備、体験メニューの検討をしていく。</p> <p>④ 消費者と生産者の絆づくりを深めるため「田舎親戚」を増やしていくための活動を継続していく。</p>
その他特記事項	<p>「田舎親戚」づくりの取り組みについてビデオを作成し、学校等での食農教育などに活かす。</p>

（平成18年度“食と農”プロジェクト活動支援事業特別プロジェクト活動）

* **田舎親戚** = 親戚づきあいのような心のふれあいと交流のできる田舎にある農家のことを「田舎親戚」と呼ぶことにしました。

* **農家民泊** = ここでは農家へのホームステイの意味で使っています。

田舎親戚づくり (佐城ふれ愛ネット)

平成18年度	8月	9月	10月	11月	12月	2月	3月
<p>【新規】 1 企画・運営</p> <p>① グリーン・ツーリズム研究会 対象：賛同者ほかなど たでも(生産者・消費者・行政職員・団体職員・先生等)</p> <p>② 地域案内人養成講座</p>	<p>グリーン・ツーリズム研究会 ・講演会 (8月21日)</p> <p>ビデオ・写真撮影 (年間)</p> <p>ホームページ作成</p>	<p>田舎親戚受入打合せ (はたるの郷・江里山地区)</p> <p>グリーン・ツーリズムインストラクター養成講座 (9月26～29日)</p> <p>一坪農園立札作成</p>	<p>田舎親戚受入打合せ (そよかぜ館・松梅地区)</p> <p>田舎親戚受入打合せ (幡船の里・西多久地区)</p>	<p>田舎親戚に泊まろう 【大和町松梅】 (11月18～19日)</p> <p>一坪農園(my農園)農作業体験(干し柿作り等)田舎暮らし体験</p>	<p>田舎親戚に泊まろう 【多久市西多久】 (11月25～26日)</p> <p>一坪農園(my農園)農作業体験(女山大根等)田舎暮らし体験</p>	<p>地域案内人養成講座I (2月27日)</p> <p>地域案内人養成講座II (2月27日)</p>	<p>食と農絆づくりフォーラム (グリーン・ツーリズム研究会)</p> <p>地域案内人養成講座III (3月7日)</p> <p>パンフレット作成</p>
<p>【新規】 2 田舎親戚に泊まろう (近い田舎親戚づくり)</p> <p>① 対象：小学生・中学生・高校生・大学生 各地区2戸受入れ (1戸に2人程度)</p>	<p>田舎親戚に泊まろう 【小坂町江里山】 (9月23～24日)</p> <p>一坪農園(my農園)農作業体験(棚田米稲刈等)田舎暮らし体験</p>	<p>田舎親戚に泊まろう 【小坂町江里山】 (9月25日)</p> <p>一坪農園(my農園)農作業体験(食農教育担当の先生)各地区3戸受入れ (1戸に4人程度)</p>	<p>田舎親戚に泊まろう 【大和町松梅】 (11月19日)</p> <p>一坪農園(my農園)農作業体験(山産物の直売所)そよかぜ館・まほろば市場</p>	<p>田舎親戚に泊まろう 【多久市西多久】 (11月26日)</p> <p>一坪農園(my農園)農作業体験(料理の散策)里山の産物直売所(幡船の里)</p>	<p>田舎親戚に泊まろう 【多久市西多久】 (11月26日)</p> <p>一坪農園(my農園)農作業体験(料理の散策)里山の産物直売所(幡船の里)</p>		
<p>【拡充】 3 佐賀よかご田舎めぐり (遠い田舎親戚づくり)</p> <p>① 対象：団塊の世代の人及び食農教育担当の先生 各地区3戸受入れ (1戸に4人程度)</p>	<p>佐賀よかご田舎めぐり 【小坂町江里山】 (9月25日)</p> <p>一坪農園(my農園)農作業体験(料理の散策)里山の産物直売所(はたるの郷・よみち)</p>	<p>佐賀よかご田舎めぐり 【小坂町江里山】 (9月25日)</p> <p>一坪農園(my農園)農作業体験(料理の散策)里山の産物直売所(はたるの郷・よみち)</p>	<p>佐賀よかご田舎めぐり 【大和町松梅】 (11月19日)</p> <p>一坪農園(my農園)農作業体験(料理の散策)里山の産物直売所(そよかぜ館・まほろば市場)</p>	<p>佐賀よかご田舎めぐり 【多久市西多久】 (11月26日)</p> <p>一坪農園(my農園)農作業体験(料理の散策)里山の産物直売所(幡船の里)</p>	<p>佐賀よかご田舎めぐり 【多久市西多久】 (11月26日)</p> <p>一坪農園(my農園)農作業体験(料理の散策)里山の産物直売所(幡船の里)</p>		